

令和5年度広島県海外スタートアップ等連携実証プロジェクト創出業務審査評価基準

評価項目	該当項目	評価の視点	点数	係数	評定点
1 業務の実施体制					12
業務の実施体制	1	人員配置や役割分担等，本業務に関する運営方法は，適切かつ実行力のあるものであるか。	4	3	12
2 支援先企業の募集と選定					24
支援先企業の募集	2-1	本プログラムに参加する候補となる企業の選定基準は，本事業の成果達成に向け適切か？ また，その選定基準を満たす企業をリスト化し，20社以上の企業に訪問が可能な基準となっているか？	4	2	8
支援先企業の選定	2-2	本事業の成果である海外での新規事業創出に向け，プログラムに参加する企業の数は適切か？ また，参加企業目標数値を達成するための具体的な手法は，その目標値を達成することが期待できる提案となっているか？	4	4	16
3 実証プロジェクトの創出に向けたプログラムの運営と企画					80
プログラムの内容	3-1	提案されたプログラムは，実現可能なスケジュールに基づいており，3件の実証プロジェクトの創出が期待できるものとなっているか。	4	6	24
県内企業とスタートアップとのマッチング	3-2	県内企業とスタートアップのマッチングの確度を高めるために，有効な手法が提案されているか。	4	3	12
連携プロジェクトをブラッシュアップするハンズオン支援	3-3	実証プロジェクトのブラッシュアップのために，有効なハンズオン支援の手法が提案されているか。	4	4	16
仕様書の内容	3-4	設計仕様書の構成内容は，支援対象企業や海外スタートアップ等が継続的に取り組むための判断を行う上で十分な内容となっているか。	4	3	12
実証プロジェクトの実効性	3-5	実証プロジェクトが実際に支援対象企業内で事業として検討されることが期待できるような工夫が図られているか。	4	4	16
4 県内企業の海外進出や新規事業創出に対する意識醸成					12
協議会ウェブサイトやSNS等の活用による情報発信／イベントの開催	4-1	協議会を巻き込んだ情報発信等により，県内企業の新規事業創出や海外展開に対するマインドの醸成が期待できる内容となっているか。	4	3	12
5 加点項目					8
再現性	5-1	本プログラムが終了した後も，県内企業が継続的に海外のスタートアップ等と連携して新規事業創出に向けて自走できるような効果的な仕掛けが提案されているか。	4	2	8
5 所要経費					8
予算及び経費内訳	様式③	予算額及び経費の内訳に妥当性があるか。	4	2	8
評定点合計					144

点数4：特に優れている 点数3：優れている 点数2：普通 点数1：やや劣っている 点数0：劣っている

※本評価基準における最低基準点は，86点（評価値の100分の60）とする。